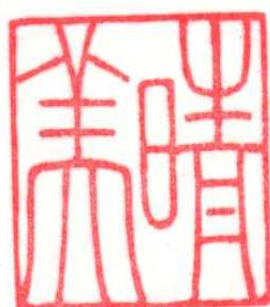


<第二弾 叱りの達人協会特別進呈レポート>

# 人間は自由の刑に 処せられている

ジャンポール・サルトル

叱りの達人協会



国や法人による、思考しない個人を守ってくれる時代は、終焉に向かっている。

自立、自己責任と言われる時代。

時代、人間、世界を深く見つめていた哲学者であり政治家であった、ジャンポール・サルトルは、こう言った。

---

「私たちは目も眩むほどの自由を手に入れている」

同時に、こうも言った。

「人間は自由の刑に処せられている」

---

インターネット、スマホで、自由が与えられると同時に個人の責任も重くなっていることに気づいている人が

どれだけいるだろうか。私たちは、今、実にサバイバルな世界に放り込まれているのだ。

この時代に、この世界の中で、私たちは、責任を自覚し、自らの力で生きる道を切り開いていかなければならない。

では、どうしたら、生き抜くことができるか。

それは、鍛えることである。鍛えるでのみ、生き抜くことができるのだから。

鍛えるとは何を？

肉体ではない、精神論でもない。鍛えるべきことは、思考である。

情報が怒涛のごとく押し寄せ、人間を濁流に飲み込もうとする。

その時、刹那的なノウハウでは、世間の波に飲み込まれ、太刀打ちできない。

どうしたら、濁流に溺れず飲み込まないようにできるだろうか。

陸に上がることだ。

陸に上がれば、濁流を見下ろし、状況把握もできる。陸で新鮮な酸素を十分に吸えば、なおさら思考もクリアになる。

そして、大切な人を濁流から救うこともできるのである。

陸に上がる手立ては、思考を鍛えると見つかる。時代の潮流を読み解くために、思考力を鍛える。

本当の自由を手にするために、本質的な思考力を身につける。

由って立つのは、あなた以外の何者でもない。さて、あなたは何をするだろうか。

---

## ■河村晴美 NHK【クローズアップ現代】に放送された“叱りの達人®”

2018年『東久邇宮平和賞』 2016年『東久邇宮記念賞』 2015年『東久邇宮文化褒章』受章

### 叱るとは使命感の愛

【問合せ先】叱りの達人協会（有限会社ハートプロ）2006年3月9日設立

[info@shikarinotatsujin.com](mailto:info@shikarinotatsujin.com) TEL:06-6462-0780

【検索キーワード】⇒ 叱りの達人 河村晴美

【叱りの達人協会 公式サイト】<http://shikarinotatsujin.com/>



\* 本書の着眼着想の根底に流れる思潮に興味がある方は、引き続きメルマガをお楽しみください